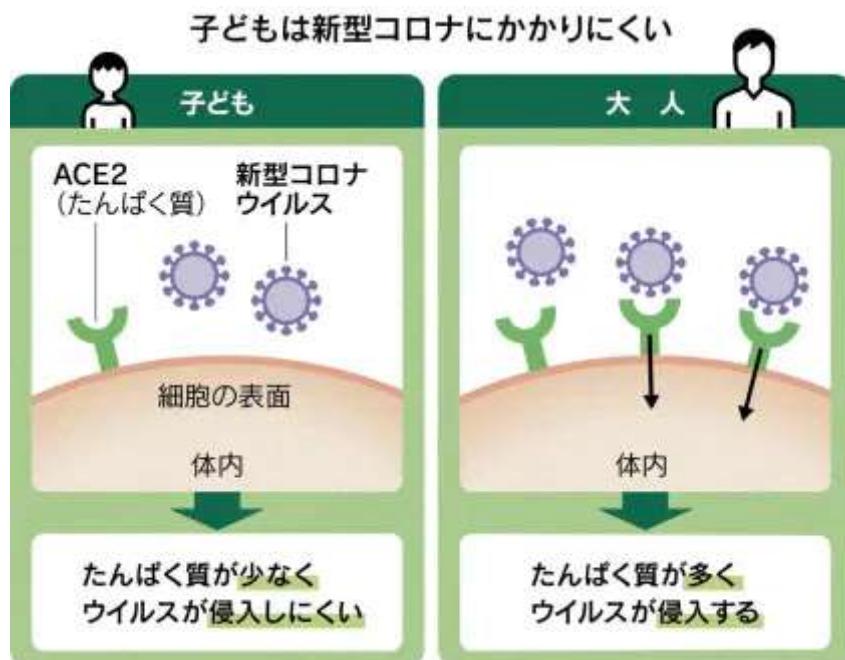


新型コロナ 子どもの感染率なぜ低い？ 重症化もまれ 細胞の仕組みにカギ

2020/7/10付 | 日本経済新聞 朝刊

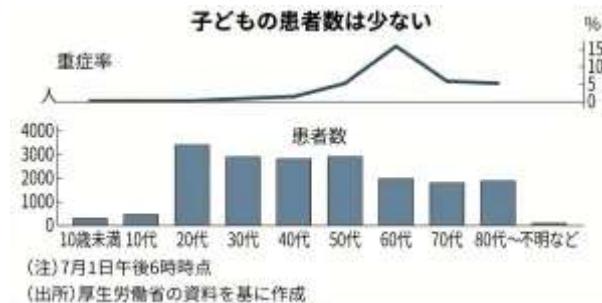
子どもは新型コロナウイルスに感染しにくく、感染しても重症化はまれ——。大人に比べて子どもの感染報告が少ない理由が明らかになってきた。細胞の仕組みに鍵があるとされる。感染が再び増える「第2波」が懸念されるなか、専門家からは「感染拡大を防ぐための休校措置は効果が乏しい」との声も出ている。



子どもの感染率が低いとの報告は、国内外から相次いでいる。日本の厚生労働省によると、7月1日時点で1万8512人の陽性者数のうち、10歳未満は1.6%（306人）、10代は2.5%（469人）。米国では6月27日時点で、0～4歳の患者が全体の1%、5～14歳が同3%だった。韓国では、7月5日時点で、10歳未満が同1.54%、10代が5.6%だった。

症状も出にくく

感染しても症状は出にくい。米フレッド・ハッチンソンがん研究センター（ワシントン州）などの研究グループによると3～4月に採取した1076人分の子どもの血液のうち、新型コロナウイルスへの抗体を持つ例が10件あった。このうち症状があったのは2例にとどまった。



米疾病対策センター（CDC）によると、6月27日時点で人口10万人あたりの入院患者数は40～49歳が98.6人だったのに対し、0～4歳が8.9人、5～17歳は4人だった。入院患者数は少ないということは、それだけ重症化もしにくいということだ。

感染しにくい理由として指摘されるのが、ウイルスが細胞に感染する際の入り口となるACE2（アンジオテンシン変換酵素2）というたんぱく質だ。新型コロナウイルスは細胞の中に入りこむ際に「足場」として利用する。

米国のマウントサイナイ医科大学（ニューヨーク州）が気管支ぜんそく患者の鼻の粘膜を調べたところ、ACE2の発現量が年代別で子どもが最も少なかった。年齢が上がるほど発現量は多かった。このたんぱく質が多いほど、ウイルスが体内に取り込まれやすいとみられ、大人に比べて少ない子どもはウイルスが細胞に感染しにくい可能性がある。

これまで学校でクラスター（感染集団）の発生は多くはない。北九州市の小学校では児童5人が新型コロナウイルスに感染するクラスターが発生したが、順天堂大学特任教授の奥村康さんは「世界的にまれな例だと思う」と話す。アイルランドでは、3人の子どもを含む6人が計1025人と学校内で接触したが感染者はいなかったという。

子どもの新型コロナウイルスの特徴
患者の中で子どもの割合は少ない。ほとんどは家族内感染
学校などのクラスターはない、あるいは極めてまれ
成人と比べて軽症で、死亡例もほとんどない
ほとんどの子どもの症例は経過観察や対症療法で十分とされている
学校などの閉鎖は流行阻止効果に乏しい。逆に医療従事者が仕事を休む必要があり死亡率を高める可能性も
(注)日本小児科学会のまとめを基に作成

家族内でリスク

むしろ子どもが最も感染リスクにさらされるのは家族内だとする研究結果も出てきている。スイスのジュネーブ大学病院などの研究グループは、3～4月に同病院などで感染を確認した16歳未満の子ども（40例）について、家庭の感染状況について調べた。40例のうち、78%（31例）は子どもの発症前に同居する成人の家族が発症した。一方、同居する家族より先に発症した子どもは3例だけだった。

中国でも家族内の感染が大半を占めた。天津大学などの研究グループの調査によると、追跡できた子どもの患者2597人のうち98.5%（2558人）が、家族内で成人患者との接触などがあった。

子どもが感染したり重症化したりしにくいくことや、子ども同士での感染拡大が少ない理由から、学級閉鎖の効果については慎重な見方が出ている。日本小児科学会の予防接種・感染症



新型コロナウイルスの感染拡大で休校した小学校（3月、東京都港区）

対策委員会は6月、子どもの感染例が少なく重症化がまれなことを挙げて「学校や保育施設の閉鎖は流行阻止効果に乏しい」などとする提言をまとめた。

委員会の主担当理事を務める長崎大学教授の森内浩幸さんは「単純に『する』『しない』の二元的問題ではなく、どの地域でどのようなタイミングでどの規模の閉鎖をすべきかは状況を見ながら判断すべきものだ」と話す。第2波の防止を目的とした一律の休校は、慎重に判断する必要がありそうだ。

(矢野撮土)

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.